

落合第一地区協議会だより



みどりの風

第15号

編集・発行 落合第一地区協議会：03（3951）9196（落合第一特別出張所内）
平成25年12月15日 発行

第5回

地区協フェスタ開催！

落合第一地区協議会 代表 岡田 幸男

落合第一地区協議会では、11月10日(日)に落合第一地域センターにて、第5回地区協フェスタを開催いたしました。フェスタに向け各部会より選出された委員による実行委員会において、本年度の統一テーマが「ともにつくるみどり豊かで安心なまちづくり」と決定し、このテーマに基づき地区協のこれまでの活動や、今後の課題を取り上げ検討の結果今回のフェスタとなりました。

当日は天候にも恵まれ昨年を上回る方々にご来場いただきましたことは、地区協委員の今後の活動の励みとなりました。また、中山弘子新宿区長をはじめたくさんの御来賓の方々にご臨席を仰ぎ感謝しております。地区協広報誌「みどりの風・かわら版」でプレゼント券（紙面左下三角形）にご協力いただきました新宿区統計係をはじめ、社会福祉協議会・戸塚交通少年団・群馬県沼田市役所観光交流課等多方面にわたりご協力いただきました事を紙面上ではありますが厚く御礼申し上げます。

今後も落合第一地区協議会の活動に、ご理解ご協力をお願い申し上げます。



◀しんちゃんだ〜いスキ！



▲地区協の顔・新宿の顔

▼開場前の1階受付では…



安全・安心部会

部長 平林 薫

当部会は「防災」が中心テーマであり、展示すべき内容も多いので、今年はA・B会議室をオープンにして、全体が見やすい展示を心掛けました。テレビを2台置き、中学生向けの「自転車事故防止」と「地震から命を守る」DVDを上映したところ、関心を持って見てくれました。また、「非常食」や「防災グッズ」を数多く取り揃えて展示しました。たまたま早朝にかなり強い（震度4）地震があったこともあり、丁寧に全体を見て回り、特に防災グッズについては、区の購入斡旋先リストを記載したパンフレットを持ち帰る方も相当数に上がりました。

その他、地区協紹介パネル、防災パネル、自転車無灯火防止キャンペーンの効果、管内道路の危険箇所改善要望とその結果、3.11大地震体験アンケートの集計結果、聖母坂無電柱化の進捗状況も展示。スタンプラリーのスタンプが会場内に2箇所あり、親子連れや年輩の方も多く、始終賑やかでした。



▲1人3日分の防災食

非常食に興味津々▶



▼一目でわかるパネルの展示



ふるさと落合部会

部長 今井 茂子

明治以降、染めに適した水として多くの染色業者が落合地域に集まり、京都・金沢・東京の三大産地になりました。フェスタでは、石井氏より拝借した大正初期の着物、帯、現在では既に制作不可能な高質の伊勢型紙等を多数展示しました。通商産業大臣賞に輝いた故金田昇氏の小紋も展示され、専門的な石井氏と小林委員の丁寧で詳細な説明は皆様に大変な好評を博しました。「型すり染め」体験は開始と同時に先着20名の予約を終了しました。遠藤委員指導の下、鯉のぼり・つくし・お花等の絵柄は楽しい色の組み合わせで綺麗に染められ、世界で唯一の作品。4階和室と実演コーナーはお客様の驚きと熱気、そして終始和やかな歓声に包まれ、染めの魅力に圧倒された一時でした。フェスタで染めの実際を広範に伝えられたことは、地域興しと地場産業の発展、そして次世代への確かな継承に繋がることでしょう。「ふるさと落合」の本展示が、その萌芽となります様祈念してやみません。



▲丁寧な説明に区長もニコリ



▲振袖や小紋などの展示

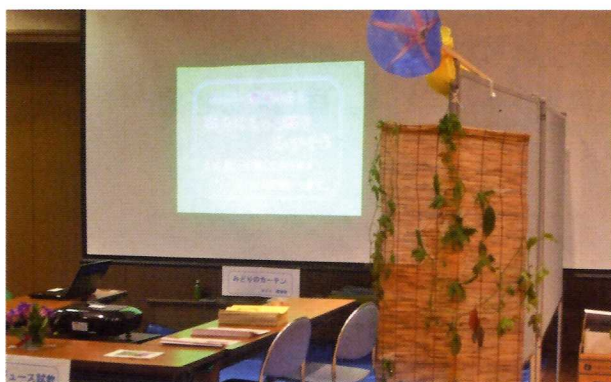


◀いろいろな型紙

みどり・環境部会

部長 森山 崇

今年の4階ホールでは、みどり・環境部会主催で毎年恒例になっているマイペンダント作りの横で、古新聞で作るペパバッグのコーナーが人気を博しました。折り紙感覚で新聞紙を折り、糊付けして子供も大人もマイバッグ作りに熱中しました。また、ゴーヤによる緑のカーテンと料理教室の写真展示のコーナーでは、部員作成のゴーヤジュースを試飲してもらい、大好評で、想定以上の入場者がいらっしまったため、残念ながら途中で品切れになってしまいました。料理教室やサロンに参加された方も来場され、ご自宅のゴーヤのカーテンの様子や試作した料理の話などで盛り上がりました。緑のカーテンのプロジェクトも3年目でやっと軌道に乗ってきた感がありますが、来年度以降もこの輪が広がっていくことを願っています。今年もエコギャラリー新宿のご協力を頂きました。この場を借りて御礼申し上げます。



▼マイペンダント作りに子どもは夢中

▲私だけのペパ・バッグ!!



◀朝顔の緑のカーテン

広報部会

部長 小野 幾代

第5回地区協フェスタにどれだけお客様を動員できるかが広報部会の最大使命と悲壮な思いで臨んだ今年！掲示板に貼るポスターはインパクトのある物、一度見ただけでスーッと頭に入る物と、考えあぐねました。

そして、天気予報は朝から雨ふりと言う当日を迎えました。広報部会は野菜販売も担当していますので、沼田からの朝採り野菜満杯のトラックを待ち受け、4階へと運び、並べ終えたころにはフェスタ開始10分前。「ふ～間に合った！」とホッとした所に信じられないニュースが飛びこみました。「1階はフェスタのスタートを待つ人の行列が出来ていますよ～。準備は良いですか～？」ポスターの効果があつたのでしょうか？4階も程なく満員になり、またたく間に野菜は完売しました。

東日本大震災後も、伊豆大島・フィリピン等大きな災害が起こっています。起こってほしくない災害ですがいつ来るかわかりません。地域が一带と成って困難を乗り越える為には、この様なイベントでお互い顔見知りになっているのが一番心強いのかも知れないな～とカラになった野菜ボックスを見ながら思いました。



▲どうぞお持ちください



▲沼田の野菜もこれで完売「ありがとうございました！」



▲目立っていますか？



第5期 地区協委員募集!



落合第一地区協議会とは、私たちの住むこの落合地区を「ともにつくるみどり豊かで安心なまち」をスローガンとして、新宿区役所・落合第一特別出張所とともに、地域における様々な課題を解決するために、取り組んでいる団体です。



より住みやすいまちづくりのために、落合第一出張所管内に1年以上お住まいの方・お勤めの方・学生の方で18歳以上の方一緒に活動してみませんか?

平成26年2月より募集する予定です。詳しくは各町会の掲示板等をご覧ください。

ご用心!

戸塚警察署によると、落合地区内で女性を狙ったひったくりが増えているそうです。

バッグ等貴重品は建物側に持って歩き、自転車にお乗りの時は前かごカバーを付けると効果があるそうです。

地区協議会では防犯効果を上げるため、前かごカバーを作製いたしました。**ご希望の方は落合第一特別出張所までお越しください。**



編集後記

今夏、広報部員3名が沼田市主催の「うどん打ち体験」に参加しました。会場は沼田市重要文化財である南郷の曲家。太い柱が黒光りしているすばらしい住居でした。

各地から集まった20人程が、地元の方々に指導していただきました。粉と少量の塩水でまず手こね、まとめたものを袋に入れコシを出すために足で踏み、ねかせたうどんを切り揃え、かまどで茹で上げる。

持ち寄ってくださった野菜での料理の数々。手ぎわよく教えてくださり、うどん打ちから2時間弱で食べきれない程の品が並びました。

楽しいひとときのお返しに、新聞紙で作るバッグ「ペパ・バッグ」を皆さんにお教えしました。

沼田市役所では四季折々、工夫をこらした催しを企画しているそうです。(I.O.)